

- 問1 空に雲がたくさんかかっている地域<sup>ちいき</sup>では、どのような天気になることが考えられますか。
- 問2 天気や雲の色、雲の量や形、雲の動く向きや速さなどを記録することを何といいますか。
- 問3 日本のはるか南の海上で発生し、北へ向かって進むことが多い、強い風や短い時間の大雨をもたらす気象現象は何ですか。
- 問4 「わた雲」とも呼ばれる積雲<sup>よ</sup>は、どのような天気の日によく見られる雲ですか。
- 問5 台風による大雨<sup>ふ</sup>が降ることで、水不足が解消されるのはなぜですか。
- 問6 台風が近づいてくると、風や雨の様子はどのように変化しますか。
- 問7 台風が近づいたときに、強い風<sup>ふ</sup>が吹いたり、短い時間に大雨<sup>ふ</sup>が降ったりすることによって引き起こされる、人々の生活<sup>ひとびと</sup>や自然への被害<sup>ひがい</sup>のことを何といいますか。
- 問8 台風のまわりをふく風は、どのような形の流れになっていますか。
- 問9 気象衛星やアメダスがなかった昔に、夕焼けや雲の様子などを見て天気を予測していた<sup>ちえ</sup>知恵のことを何といいますか。
- 問10 台風が近づいてきたとき、どのような天気の変化が起こりますか。
- 問11 「晴れ」と「くもり」という天気<sup>ちがいは</sup>のちがいは、何をもとにして決められていますか。
- 問12 台風が完全に通りすぎたあとの天気は、一般的<sup>いっばん</sup>にどのようなになることが多いですか。
- 問13 気象衛星の画像は、どこからの情報をもとにして、何を表したのですか。
- 問14 台風の進路予想図で、台風の中心が進むと考えられる範囲<sup>はんい</sup>を円で表したものを何といいますか。
- 問15 人工衛星の雲画像とは、どのような場所から、何を撮影したのですか。
- 問16 台風の強い風で木がたおれたり、大雨でこう水<sup>みづ</sup>が起きたりして、人々の生活<sup>ひとびと</sup>に大きな被害<sup>ひがい</sup>が出ることを何といいますか。

## 答え合わせ・解説 No.4

問1	答え くもりや雨	雲がかかっている地域 <sup>ちいき</sup> では、くもりや雨の天気と考えられます。
問2	答え 雲の観察	天気や雲の色、量、形、動く向きや速さなどを記録することを「雲の観察」といいます。
問3	答え 台風	日本のはるか南の海上で発生して北へ進み、強い風や大雨をもたらす気象現象を台風といいます。
問4	答え 晴れた日	積雲は、天気の良い晴れた日によく現れる特徴 <sup>とくちょう</sup> があります。
問5	答え ダムや川にたくさんの水がたまるから	台風がもたらす大量の雨がダムや川に流れ込んで蓄え <sup>こたくわ</sup> られるため、水不足が解消されます。
問6	答え 風が強くなり、雨の量が多くなる。	台風が近づいてくると、風が強くなり、雨の量が多くなるという特徴 <sup>とくちょう</sup> があります。
問7	答え 台風による災害	台風が近づくと、強い風や短い時間の大雨によって、人々の生活に大きな被害 <sup>ひがい</sup> が出ることもあり、これを台風による災害 <sup>ひとびと</sup> といいます。
問8	答え うず状	台風のまわりでは、うず状の風がふいています。
問9	答え 天気に関する言い伝え	気象衛星やアメダスがなかった昔に、夕焼けや雲の様子から天気を予測していた知恵 <sup>ちえ</sup> を「天気に関する言い伝え」といいます。
問10	答え 強い風が吹いたり、短い時間に大雨が降ったりする。	台風が近づくと、強い風 <sup>ふ</sup> が吹いたり、短い時間に大雨 <sup>ふ</sup> が降ったりする特徴 <sup>とくちょう</sup> があります。
問11	答え 雲の量	「晴れ」と「くもり」の天気は、空をおおっている「雲の量」を基準にして区別されています。
問12	答え 風や雨がおさまり、すっきりと晴れわたる	台風が通りすぎると、それまでの激しい風や雨はおさまり、青空が広がってすっきりと晴れわたることが多くあります。
問13	答え 宇宙にある気象衛星からの情報をもとに、雲の様子を表したもの	気象衛星の画像 <sup>うちゅう</sup> は、宇宙にある気象衛星からの情報をもとにして、雲の様子を表した画像です。
問14	答え 予報円	台風の中心が進む（動いてくる）と考えられる範囲 <sup>はんい</sup> を円で表したものを「予報円」といいます。
問15	答え 宇宙から地球を撮影し、雲の様子を表したもの	人工衛星の雲画像 <sup>うちゅう</sup> は、宇宙にある人工衛星から地球 <sup>さつえい</sup> を撮影して、雲の様子を表したものです。
問16	答え 台風による災害	台風の強風や大雨によって、建物や自然、人々の生活に被害 <sup>ひとびと</sup> が出ることを「台風による災害 <sup>ひがい</sup> 」といいます。